



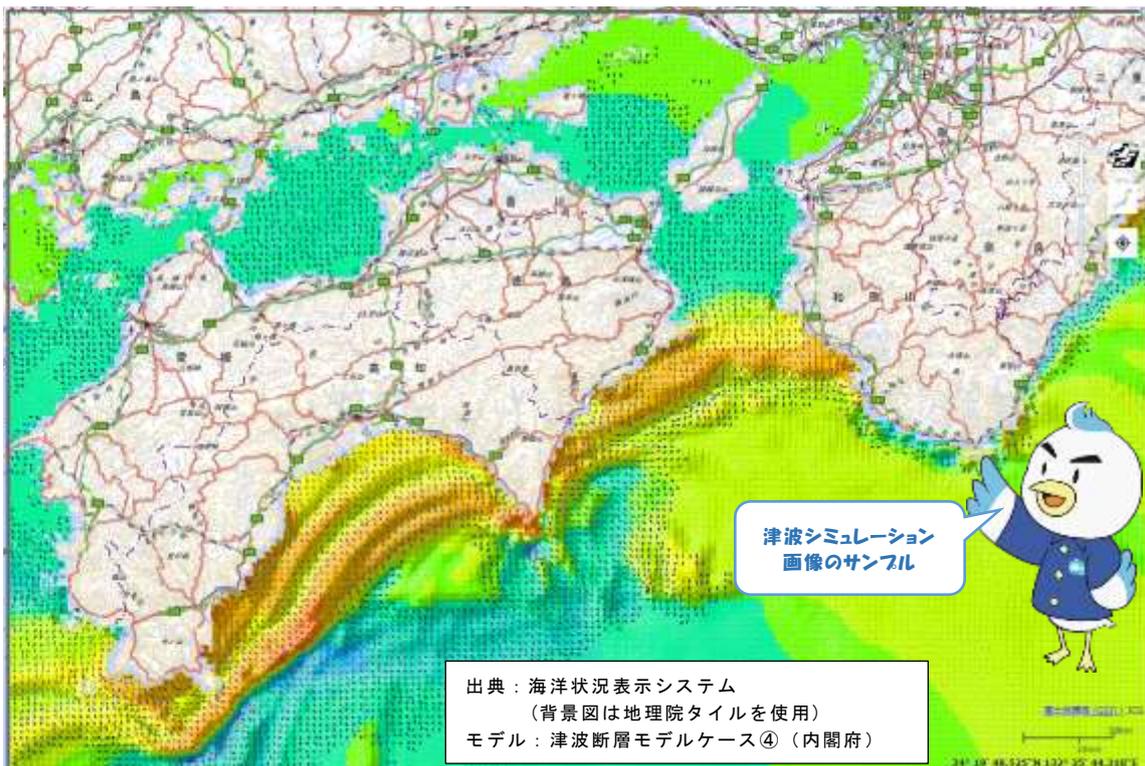
令和元年10月31日  
海上保安庁

## 四国から紀伊半島海域まで、一目でパッと ～広域津波シミュレーション、「海しる」でも～

海上保安庁は、11月5日の「世界津波の日」「津波防災の日」に向けて、四国～紀伊半島海域に及ぶ広域の津波シミュレーション結果のアニメーションを10月31日から「海洋状況表示システム（愛称：海しる）」に掲載します。

「海しる」の特性を生かし、広域津波シミュレーションと様々な情報を地図上で重ね合わせて表示することにより、津波防災の啓発等に役立てられることが期待されます。

本津波シミュレーションは、内閣府の南海トラフの巨大地震モデル検討会が示した津波断層モデル（平成24年8月29日 第二次報告）と当庁が保有する詳細な水深データを用いて、地震発生から津波が沿岸に到達するまでの津波の挙動を表現するために計算したものです。



海上保安庁は、これまでもこのシミュレーション結果に基づいた港湾及びその周辺海域の「津波防災情報図」を平成 25 年より専用サイトで提供してきましたが、本取組により、広範な津波の挙動をアニメーションで分かりやすく確認できます。

また、「海しる」の Web-GIS\* としての特性を生かし、各種地図、海底地形、船舶通航量などの多様な情報の重畳や拡大・縮小、検索、表示海域の変更も簡単にできるため、津波防災の啓発等に役立てられることが期待されます。

今後、順次、提供海域を拡充していきます。

\* Web-GIS

インターネット上で、地理情報を見易くしたシステム。検索、重畳、拡大・縮小、表示エリア変更の機能が備わっていることが多い。

※ 「津波防災の日」「世界津波の日」とは

- 我が国では 2011 年（平成 23 年）3 月の東日本大震災で甚大な津波被害が発生したことから、津波防災の意識を高めるため、同年 6 月「津波対策の推進に関する法律」が制定され、11 月 5 日を「津波防災の日」と定め、全国各地で津波防災訓練や意識啓発の取組を実施しています。
- 2015 年（平成 27 年）12 月の国連総会において、日本政府が呼びかけし、世界 142 か国の共同提案により、毎年 11 月 5 日が「世界津波の日」として制定されました。

- 「海しる」へのアクセスはこちらから。



<https://www.msil.go.jp/>

